

IR DAY 第三部：ニッポンハムグループのVBMについて

2025年6月18日 11:10-12:00

登壇者：執行役員 VBM 推進室担当

大西 淳

Q1. 当社の企業価値向上に向けた課題について

A1. 過去構築した強固なバリューチェーンをベースとしているため、個別最適で成長してきた点から変化できていない。また今後、無形資産への投資等の差別化も同時に進めないとPBRの向上はないと考える。特に経済価値に繋がる社会課題の解決やR&Dへの投資が必要と考える。

Q2. 現場の課題を経営に反映させるためにどのようにVBM経営を実装させていくか

A2. 全社的にPL/B S一体経営へ更に意識を高める必要がある。ROICやEVA等をKPIにする選択肢を、BSコントロールをする立場にいる人財が持ち、企業価値向上に取り組んでもらう。VBM経営に向けたマネジメント能力の向上と現場への啓蒙活動が必要と考える。

Q3. VBM推進室の権限と実行に向けた時間軸について

A3. 現有収益力の向上と将来の在り方についてはトップマネジメントや事業部との連携が不可欠であり、全体最適の視点でVBMが主導して合意形成を図る組織としていきたい。上期中には全社で価値の見える化が出来る大枠の仕組みを構築し、下期には始動させていく。

以上